



一つひとつのプレーに思いを込めて

入学当時「友達と一緒に頑張りたいから」「先輩たちの姿に憧れて」など、さまざまな思いを胸に、部活動への扉を開きました。一つでも多くの勝利を、少しでもいいプレーを目指し、努力を重ねてきた日々がありました。喜びや悔しさを仲間と分かち合いながら、練習に励んだ時間は、皆さんにとってかけがえないものだと思います。大会や試合に向けて、朝早くから、活躍できますようにと願いを込めて作ったお弁当……。わが子の姿をそつと見守り、応援し続けてくれた保護者の皆さんの協力があったからこそ、安心して部活動に取り組むことができました。

練習の様子や、試合や大会当日のコンディションから、今日は誰を出場させるべきかと、ギリギリまで作戦を練り……。時には厳しく、時には励まし、子どもたちとの絆を深めてきた顧問の先生方。

それぞれの心の中には、「本当はこんなところで終わるはずではなかった……」という思いがあるかもしれない。しかし、仲間たちとつないだ思いや共に励んだ経験は、一生消えることとはなく、これからの人生の糧になると思います。

最後まで挑戦し続けた皆さんの真剣な姿やまなざしは、とても輝いていました。これからのますますの活躍を期待しています。



■東海村内中学校交流大会

新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった「茨城県中学校総合体育大会」に代わり、7月11日、村内5つの会場で「東海村内中学校交流大会」が開催されました。14の競技が行われ、保護者らが見守る中、熱いプレーが繰り広げられました。

3年生の部活動にとっては最後となったこの舞台。終了後には、これまでの活動を振り返りながら、仲間たちと涙ぐむ姿も見られました。

